

## 【小学部 9月の学習の様子②】

小学部2・3・5年4組では、生活科（工遊び）、国語科（聞く・話す）、図画工作科（表現）を子どもたちがより効果的に学ぶために、各教科等を合わせた指導として単元を組み、生活単元学習「お店屋さんをしよう」に取り組んでいます。

子どもたちは興味をもって楽しみながら、遊びのルールを守ったり、お客さんとやりとりしたり、パンや果物などの販売する商品のイメージを含ませて作ったりと、単元の中で学びを深めている様子が見られました。



この授業では、子どもたちは、お店屋さんとして「聞こえる声の大きさに話す」「顔を見てあいさつする」というポイントを学びました。その後、実際のお店屋さんとして、「ちゃんと顔見てね」と友達に声をかけて意識して活動していたり、お客さん役の教師にお薦め商品を聞かれると「ビッグあんパンです」と自分で考えて伝える等、遊びを楽しんだりする様子が見られました。このように、国語科や生活科の学びについて、実際の体験からより効果的に学ぶ姿が見られました。



もちろん、お店さんは大繁盛でした！！

今後も、効果的に学ぶために、各教科等を合わせた指導の単元研究をしながら、子どもたちの資質・能力を伸ばしていきたいです。

